

平成22年11月25日

お知らせ

資料提供先 鳥取県政記者クラブ

冬の安全な交通確保のために ～道路施設の冬期対策を行います～

一般国道29号の若桜町高野から落折（戸倉峠）は、中国地方でも有数の積雪・寒冷地であり、冬の安全な交通確保が重要な路線です。

そのため、国土交通省鳥取河川国道事務所では、冬の安全な交通確保のために、防雪柵の設置（若桜町高野）、道路鋸（チャッターバー）の取り外し（戸倉峠）、消雪設備の整備（戸倉峠）、スノーポールの設置（全線）、注意喚起標識設置（全線）など、12月から3月までの雪寒期にむけて、準備を行います。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

TEL 0857-22-8435（代表）

副所長（道路） かくだ しんいち 角田 真一

【担当】郡家国道維持出張所長 かたかわ ひろし 片川 博史

【広報担当】調査設計課長 ひめむら こうぞう 姫村 幸造

鳥取河川国道事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

道路施設の冬期対策実施の状況

○防雪柵

国道29号 八頭郡若桜町高野 高さ3.5m 延長0.7km
1～2月の吹雪時は、視界2～3m



12月から3月まで設置



夏場は収納

(来年は、コスト縮減として試験的に一部未収納の予定)

○道路鋸 (チャッターバー)

国道29号 八頭郡若桜町落折 (戸倉峠)
冬期以外は、ローリング族対策として、中央車線に設置
冬期には除雪作業の支障となるため、凸部を撤去。



設置中



凸部撤去

○消雪設備

国道29号 若桜町落折 延長3.5km
落折川からポンプ(7台)で給水



戸倉トンネル坑口付近

○スノーポール

国道29号全線



八頭町日田付近